

CASBEE_Sapporo2014v1.2
月寒東小学校

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q1 建築物の環境品質										3.3
Q1 室内環境							0.40			3.3
1 音環境						3.0	0.15			3.0
1.1 騒音						3.0	0.40			
1.2 遮音						3.0	0.40			
1 開口部遮音性能						3.0	0.30	3.0		
2 界壁遮音性能						3.0	0.30	3.0		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						3.0	0.20	3.0		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						3.0	0.20	3.0		
1.3 吸音						3.0	0.20	3.0		
2 温熱環境						2.6	0.35			2.6
2.1 室温制御						3.0	0.50			
1 室温						3.0	0.60	3.0		
2 外皮性能	A					3.0	0.40	5.0		
3 ゾーン別制御性						3.0	-			
2.2 湿度制御						1.0	0.20	3.0		
2.3 空調方式						3.0	0.30	3.0		
3 光・視環境						3.8	0.25			3.8
3.1 星光利用						4.2	0.30			
1 星光率					対象室:普通教室 星光率:3%(別紙参照)	5.0	0.60	3.0		
2 方位別開口						3.0	-	3.0		
3 星光利用設備	A					3.0	0.40	3.0		
3.2 グレア対策						3.0	0.30			
1 星光制御	A					3.0	1.00	3.0		
2 眩り込み対策						3.0	-			
3.3 照度						3.0	0.15	5.0		
3.4 照明制御					明るさセンサ、人感センサによる照明制御	5.0	0.25	5.0		
4 空気質環境						4.2	0.25			4.2
4.1 発生源対策						5.0	0.50			
1 化学汚染物質					床:フローリングF☆☆☆☆、壁:シナ合板F☆☆☆☆、天井:化粧石膏	5.0	1.00	5.0		
2 浮遊尘埃汚染物質						3.0	-			
4.2 換気						3.0	0.30			
1 換気量						3.0	0.33	5.0		
2 自然換気性能						3.0	0.33	5.0		
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.33	5.0		
4.3 運用管理						4.0	0.20			
1 CO ₂ の監視					「健康増進法」の一環として施設内、敷地内全面禁煙を実施	3.0	0.50			
2 喫煙の制御						5.0	0.50			
Q2 サービス性能						-	0.30			3.4
1 機能性						3.8	0.40			3.8
1.1 機能性・使いやすさ						5.0	0.40			
1 広さ・収納性					車椅子用駐車場、点字ブロック、車いす用EV、多目的トイレオストメイ	3.0	-	3.0		
2 高度情報通信設備対応						3.0	-	5.0		
3 バリアフリー計画						5.0	1.00			
1.2 心理性・快適性						3.0	0.30			
1 広さ感・景観					普通教室天井高さ2.7m	3.0	0.50	5.0		
2 リフレッシュスペース						3.0	-			
3 内装計画						3.0	0.50			
1.3 維持管理						3.0	0.30			
1 維持管理に配慮した設計						3.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保						3.0	0.50			
3 衛生管理業務						3.0	-			
2 耐用性・信頼性						3.1	0.30			3.1
2.1 耐震・免震						3.0	0.50			
1 耐震性						3.0	0.80			
2 免震・制振性能						3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数						3.6	0.30			
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	B				ガルバリウム塗装鋼板の資料参照カタログでは50年となっています。	5.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	B				マニュアルより床:ビニールシート20年、壁:シナベニア合板(ウオール	5.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	B					3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	B					3.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔	B					3.0	0.20			
2.4 信頼性						3.0	0.20			
1 空調・換気設備						3.0	0.20			
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20			
3 電気設備						3.0	0.20			
4 機械・配管支持方法						3.0	0.20			
5 通信・情報設備						3.0	0.20			
3 対応性・更新性						3.2	0.30			3.2
3.1 空間のゆとり						3.8	0.30			
1 階高のゆとり						3.0	0.60	5.0		
2 空間の形状・自由さ					マニュアルにより算定詳細は別紙参照壁長さ218/面積2366=0.092	5.0	0.40	5.0		
3.2 荷重のゆとり						3.0	0.30	5.0		
3.3 設備の更新性						3.0	0.40			
1 空調配管の更新性						3.0	0.20			
2 給排水管の更新性						3.0	0.20			
3 電気配線の更新性						3.0	0.10			
4 通信配線の更新性						3.0	0.10			
5 設備機器の更新性						3.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保						3.0	0.20			

CASBEE_Sapporo2014v1.2
月寒東小学校

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)						-	0.30	-	-	3.1	
1 生物環境の保全と創出						1.0	0.30	-	-	1.0	
2 まちなみ・景観への配慮						4.0	0.40	-	-	4.0	
3 地域性・アメニティへの配慮						4.0	0.30	-	-	4.0	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上						5.0	0.50	-	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上						3.0	0.50	-	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性						-	-	-	-	3.4	
LR1 エネルギー						-	0.40	-	-	3.9	
1 建物外皮の熱負荷抑制						5.0	0.20	-	-	5.0	
2 自然エネルギー利用						3.0	0.10	-	-	3.0	
3 設備システムの高効率化						4.1	0.50	-	-	4.1	
集合住宅以外の評価(3a.3b)						4.1	1.00	-	-	-	
集合住宅の評価(3c)						-	-	-	-	-	
4 効率的運用						3.0	0.20	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価						3.0	1.00	-	-	-	
4.1 モニタリング						3.0	0.50	-	-	-	
4.2 運用管理体制						3.0	0.50	-	-	-	
集合住宅の評価						-	-	-	-	-	
4.1 モニタリング						5.0	-	-	-	-	
4.2 運用管理体制						5.0	-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル						-	0.30	-	-	3.5	
1 水資源保護						3.0	0.20	-	-	3.0	
1.1 節水						3.0	0.40	-	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	0.60	-	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70	-	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減						3.5	0.60	-	-	3.5	
2.1 材料使用量の削減						2.0	0.10	-	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用						3.0	0.20	-	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用						3.0	0.20	-	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用						5.0	0.20	-	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材						5.0	0.10	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み						3.0	0.20	-	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避						4.4	0.20	-	-	4.4	
3.1 有害物質を含まない材料の使用						3.0	0.30	-	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避						5.0	0.70	-	-	-	
1 消火剤						-	-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)						5.0	1.00	-	-	-	
3 冷媒						-	-	-	-	-	
断熱材はノンフロンのビーズ発泡断熱材を採用しています。						5.0	1.00	-	-	-	
LR3 敷地外環境						-	0.30	-	-	2.5	
1 地球温暖化への配慮						3.3	0.33	-	-	3.3	
2 地域環境への配慮						1.8	0.33	-	-	1.8	
2.1 大気汚染防止						3.0	0.25	-	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善						1.0	0.50	-	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制						2.3	0.25	-	-	-	
1 雨水排水負荷低減						-	-	-	-	-	
2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.33	-	-	-	
3 交通負荷抑制						2.0	0.33	-	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制						2.0	0.33	-	-	-	
3 周辺環境への配慮						2.6	0.33	-	-	2.6	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40	-	-	-	
1 騒音						3.0	0.33	-	-	-	
2 振動						3.0	0.33	-	-	-	
3 悪臭						3.0	0.33	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制						1.8	0.40	-	-	-	
1 風害の抑制						1.0	0.60	-	-	-	
2 砂塵の抑制						3.0	0.20	-	-	-	
3 日照障害の抑制						3.0	0.20	-	-	-	
3.3 光害の抑制						3.7	0.20	-	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						4.0	0.70	-	-	-	
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策						3.0	0.30	-	-	-	
上方への光が漏れない灯具の選定						4.0	0.70	-	-	-	